

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

|                       |                                                                                                          |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 議 名                 | 平成 28 年度 高松市地球温暖化対策実行計画推進協議会（第 1 回）                                                                      |
| 開 催 日 時               | 平成 28 年 6 月 27 日（月） 10 時 00 分 ～ 11 時 40 分                                                                |
| 開 催 場 所               | 高松市役所 3 階 32 会議室                                                                                         |
| 議 題                   | （１） 高松市地球温暖化対策実行計画の改定について<br>（２） 2013（平成 25）年度温室効果ガス排出量について<br>（３） その他                                   |
| 公開の区分                 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開        |
| 上 記 理 由               |                                                                                                          |
| 出席委員                  | 15 人<br>嘉門会長、池田委員、泉川委員、大三島委員、片山委員、勝浦委員、上田委員（代理：堺様）、熊野委員、地下委員、鈴木委員、中山委員、平木委員、森近委員、山下（幸）委員、山下（政）委員（代理：村上様） |
| 欠席委員                  | 3 人                                                                                                      |
| 傍 聴 者                 | 1 人      （傍聴席：10 席）                                                                                      |
| 担 当 課<br>及 び<br>連 絡 先 | 環境総務課 地球温暖化対策室      （TEL 0 8 7 - 8 3 9 - 2 3 9 4）                                                        |

| 審議経過及び審議結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>協議会を開会し、次の議題について協議し、下記の結果となった。</p> <p>次のとおり、協議会を開催した。</p> <p>（１） 高松市地球温暖化対策実行計画の改定について<br/>（事務局より説明）</p> <p>【以後審議】</p> <p>（委 員）</p> <p>温室効果ガス排出量の削減について、四国電力の排出係数に影響されすぎているように感じる。原子力が稼働しないとなった場合、高松市の削減目標は相当厳しくなると思われる。計画を改定するにあたり、外部に委託するということだが、現状で高松市としてはどのように考えているのか。</p> <p>（事務局）</p> <p>非常に厳しい状況ではある。即効性のある施策というのは難しいものがあり、市だけでは限界があるので、事業者や市民の方に取り組んでいただくために周知啓発を徹底するとともに、環境整備に努めるなど地道にやっていくしかないと考えている。</p> <p>また、削減目標としては国の削減目標に合わせるか否か、国の削減目標に合わせた場合に果たして高松市で実現可能かどうか等も含めてこれから検討していかなければならない。</p> |

審議経過及び審議結果

(会 長)

市の削減目標が国の削減目標を上回っていることが理想だと思うが、現実はどう上手くはいかない。どこまで実現可能かどうかということも含めて、検討していただきたい。

参考までに、県の削減目標はどうなっているのか。

(委 員)

県では、2020 年度までに 2012 年度比 12.2%削減する目標をたてている。

(会 長)

国の計画とは、基準年などが若干異なっている。

目標は目標なので、実現できるかどうかは置いといて、高い目標を掲げることも大事である。

なお、森林の吸収量は削減目標に含まないのか。国のほうではどうなっているのか。

(事務局)

今回の国の計画では、森林の吸収量も含めている。

市では技術的な問題もあるので、慎重に検討したい。現時点では明確な回答は出来ない。

(会 長)

今回の計画の改定にあたり、市民や事業所にアンケートを行うということだが、これについて質問はないか。

資料 3 (1) の問 8 の質問だが、エコキュートやエネファーム、エコウィルなどの語句について説明はいらないのか。備考で付け加えておいたほうがいいのではないか。

同じ問いでクリーンディーゼル自動車を追加しているが、燃料電池自動車のほうがよいのではないか。また、次世代自動車のことを聞いているので、ハイブリッド自動車 (H V) よりもプラグインハイブリッド自動車 (P H V) のほうがよいのではないか。

(委 員)

資料 3 (1) の問 6、11 などについて、なぜそう考えたかなどの理由を書く記述欄があってもよいのではないか。

また、資料 3 (2) の最後のページで「最後に、あなたのことについて」とあるが、これは事業所向けのアンケートなので、「貴事業所のことについて」ではないか。

(事務局)

修正したい。

(会 長)

前回のアンケートの回収率は何%だったのか。

(事務局)

市民が約 43%、事業所が約 41%である。

(会 長)

この数字が 60%になることが望ましい。恐らく事業所に対しては、返答がないところは再度依頼すれば可能ではないか。

(委 員)

資料 3 (1) の問 10 の質問についてだが、高松市は L E D を推進していると思うが、ここにそういった項目は設けないのか。

## 審議経過及び審議結果

「最後に、あなたのことについて」の質問項目で年齢を尋ねているが、近年の高齢化を踏まえると、60歳以上ではなく、70歳以上まで聞いた方がよいのではないか。

(事務局)

LEDについては、防犯灯の関係で設置主体が自治会になっているので、このアンケートに掲載するかどうかは検討したい。

(委員)

アンケートの送付・回収方法について、回収率が上がらないということだが、紙での送付・回収方法だけでなく、ネットを活用したり、イベント時にアンケートを配布したりして回収率を上げることはできないのか。

(事務局)

確かに若い人はネットの方が利便性が高いので、検討したい。高齢の方には従来通り郵送での送付・回収方法が効果的と考えられる。

(2) 2013(平成25)年度温室効果ガス排出量等について

(事務局より説明)

### 【以後審議】

(会長)

民生家庭部門で年間電力消費量は徐々に減少してきてはいるが、電力の排出係数が上がってしまっているのので、二酸化炭素排出量は増えているという理解でいいのか。

(事務局)

お見込みのとおりである。

(会長)

市民がせっかく節電の努力をしても、石炭・石油発電が増え続けると電力の排出係数も上がり続け、その結果二酸化炭素排出量も増えるばかりであることが残念である。

(委員)

3ページの家庭部門の電力消費量には太陽光発電などで自家発電したものも含まれているのか、それとも含まれていないのか。

(事務局)

現段階では、明確な回答ができない。

後日、確認したい。

(会長)

電力の排出係数がこの値のままでは二酸化炭素排出量が減らないので、それを踏まえ、実行計画を改定しなければならない。

(委員)

エアコンはこまめに切るというのが、節電の取組の1つとなっているが、以前エアコンを1年間使用し続けた結果、電気代が前より安くなったという話を聞いたことがある。

計画を改定するにあたり、本当にそれが節電の取組につながっているのかななどの効果的な実験を市として行うことは考えているか。

(委員)

アンケート項目のうち、エアコンの温度設定などの項目は本当に温室効果ガスの削減

## 審議経過及び審議結果

につながっているのかという疑問がある。

アンケートの質問項目をもう少し精査したほうがよいのではないかと。

(委 員)

アンケートの際に温暖化防止につながる取組の豆知識なども一緒に載せておくといいかもしれない。

(事務局)

検討したい。

(会 長)

アンケート質問の内容確認については、本日出された意見等を踏まえ、事務局にお願いすることによろしいか。

(委 員)

(一同同意)

(3) その他

現行実行計画の進行管理指標による年度実績については、秋の協議会時にご報告したい。

(会 長)

本日の会議は、これをもって終了する。

以 上